

令和5年度「全国学力・学習状況調査」について

大阪市教育委員会が公表する結果等の内容のうち、教科に関する調査結果における大阪市および全国の平均正答率はつぎのとおりです。

■小学校

	国語	算数
大阪市	67%	62%
全 国	67.2%	62.5%

■中学校

	国語	数学	英語
大阪市	67%	49%	44%
全 国	69.8%	51.0%	45.6%

大阪市教育委員会は、調査結果と併せ、成果や今後努力すべき点、指導の改善ポイント等を含めて公表資料においてお示ししていますので、詳細は下記のホームページをご覧ください。



大阪市教育委員会がホームページにおいて公表する調査結果の概要及び分析結果等

「「令和5年度 全国学力・学習状況調査」大阪市の結果について」

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000603920.html>

令和5年度 学力調査 大阪市 結果概要



学校紹介のページ（p.16～p.43）では、「全国学力・学習状況調査」における教科に関する調査の各学校における平均正答率を含む調査結果及び調査結果の分析から明らかになった現状や、各学校の取組の成果、今後取り組むべき課題等を掲載しています。

調査の概要

▼大阪市教育委員会ホームページより抜粋

https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/cmsfiles/contents/0000603/603920/R5_gakuchou.pdf

- 調査の目的／ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 調査の対象／ 小学校第6学年・義務教育学校前期課程第6学年の全児童、中学校第3学年・義務教育学校後期課程第3学年の全生徒
- 調査日時／ 令和5年4月18日(火)

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について

大阪市教育委員会が公表する結果等の内容のうち、実技に関する調査（新体力テスト）結果における大阪市および全国の平均値はつぎのとおりです。

■小学校5年

		握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(80点満点)
男子	大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
	全 国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
	全 国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

■中学校2年

		握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(80点満点)
男子	大阪市	28.62	26.21	42.04	51.65	417.51	79.05	8.05	194.78	19.88	40.79
	全 国	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32
女子	大阪市	23.11	22.12	44.78	46.25	313.19	52.11	9.03	165.29	12.10	46.99
	全 国	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22

※持久走は男子1,500m、女子1,000m ※各中学校においては持久走か20mシャトルランのどちらかを選択して実施

※ボール投げは、小学校がソフトボール、中学校がハンドボール

大阪市教育委員会は、調査結果と併せ、分析結果等を含めてお示ししていますので、詳細は下記のホームページをご覧ください。

大阪市教育委員会がホームページにおいて公表する調査結果の概要及び分析結果等

「令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」【大阪市の結果】を公表します」

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000462203.html>

大阪市 令和5年度 体力調査



学校紹介のページ（p.16～p.43）では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における実技に関する調査（新体力テスト）の各学校における平均値を含む調査結果及び調査結果の分析から明らかになった現状や、各学校の取組の成果、今後取り組むべき課題等を掲載しています。

参考

▼大阪市教育委員会ホームページより抜粋

<https://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/cmsfiles/contents/0000462/462203/1-1-osakacity-gaiyo.pdf>

- 調査の目的／ (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
(2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
(3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。
- 調査対象者／ 小学校第5学年・中学校第2学年（ただし、小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障がいの状態等を考慮して、参加の是非を適切に判断すること。）
- 調査期間／ 令和5年4月から令和5年7月末